

海洋政策科学部

2021年4月スタートの新しい学部（前身:海事科学部）

- ・日本の排他的経済水域は世界6位
- ・国内の輸出入物資の99%以上は海運業に依存

産業や研究で新たな海洋立国としての日本を確立するため、総合大学の強みを生かしたカリキュラムによって**海のグローバルリーダーと海のエキスパートを育成**します。



附属練習船「海神丸」

- ・実践的な知識と技術の修得
- ・海に関する自然科学や社会科学など幅広い知識を学ぶ

一般3領域			海技ライセンスコース	
海洋基礎科学領域	海洋応用科学領域	海洋ガバナンス領域	航海学領域	機関学領域

学部の構成

一般3領域			海技ライセンスコース	
海洋基礎科学領域	海洋応用科学領域	海洋ガバナンス領域	航海学領域	機関学領域
理学的観点から、海洋に係る国際的課題や海洋政策を理解するとともに、海洋の成り立ちや、海洋を含む地球システムの物質循環、海洋及び地球環境問題や自然災害、海洋探査技術や海底資源、海洋再生可能エネルギーの開発に関する専門知識を修得し、持続可能な海洋との共生に資する技術や応用科学の発展に貢献する能力を身につける。	工学的観点から、海洋に係る国際的課題や海洋政策を理解するとともに、船舶や海洋構造物、海底掘削技術など、将来の海洋技術開発に資するマリンエンジニアリングの専門知識を修得することで、海洋の有効活用を推進し、海洋の利用と開発に資する基盤技術や応用技術の創造と発展に貢献する能力を身につける。	経済学などの社会科学の観点から、海事・海洋分野における科学技術を理解するとともに、様々なモノ（人、物資、金融など）の流れ、国際ルール、地政、経済、経営、政策、戦略など海洋社会に資する社会科学分野の専門知識を修得することで、人類と海・船の歴史を踏まえ、将来の海洋の平和利用に貢献し、政策立案に寄与する能力を身につける。	商船学の観点から、船の運航技術と管理に留まらず、海洋政策科学分野の幅広い知識を学び、海技士（航海・機関）としての専門知識と技術を修得することで、海事・海洋社会に関する高い見識を備え、政策立案に寄与できる海のグローバルリーダー及び海のエキスパート（神大海技士）となる能力を身につける。	

特色ある取り組み

1. 理系・文系どちらでも受験可能(2類型入学者選抜)

海に関する諸課題に意欲的に取り組む有能な人材を幅広く求めるため、理系科目重視型および文系科目重視型の入学者選抜を導入しています。

2. 海に関する基礎知識を一般教養に(海洋リテラシー教育)

海のグローバルリーダーとエキスパートに求められる海洋に関する広範な基礎教養を身につけ、目指す専門分野の学びへの意識向上を図ります。

3. 練習船での実習で新たな視点を(海のアクティブ・ラーニング)

練習船を活用して、社会科学から理工学に渡る幅広いテーマを船上・海上で学ぶことによって「主体性・多様性・協働性」を育みます。

4. 二つの専門領域で多面的に学ぶ(海の専門教育)

海洋に関する国際的課題がもつ多様な側面を理解するために、専門教育において主専門・副専門制を導入しています(5つの領域から2つを選択)。

5. 専門の枠を超えて課題解決に取り組む(海のBDL)

主専門領域が異なる学生でグループを作り、海洋政策科学分野における専門の枠を超えた課題の抽出と解決策を検討する機会を設けています。

6. 社会経験を通して海を学ぶ(海のインターンシップ)

海洋政策科学分野に関連するグローバル企業等での研修・実習・就業体験を通して実社会に通用する実践力を養い、将来の進路の意欲を高めます。



卒業後の進路状況

令和4年度**海事科学部卒業生**:()は女子学生で内数

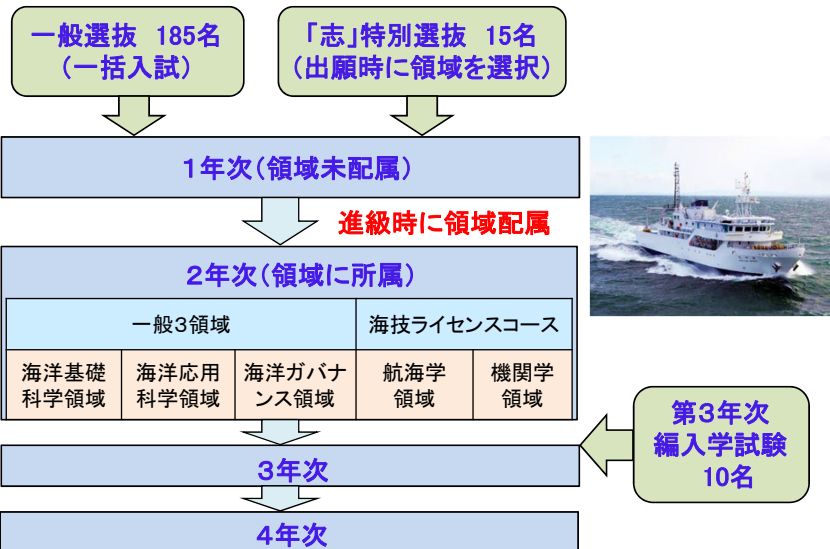
学科・コース	大学院進学	乗船実習科進学	就職	その他	計
航海マネジメントコース	2	13(2)	8	2	25(2)
ロジスティクスコース	7(2)	—	38(6)	3	48(8)
海洋安全システム科学科	32(6)	—	8(3)	3	43(9)
機関マネジメントコース	5(1)	5	9(3)	—	19(4)
メカトロニクスコース	30(2)	—	25(7)	2	57(9)
計	76(11)	18(2)	88(19)	10	192(32)

主な就職先

令和4年度卒業生・修了生(海事科学部・海事科学研究科)

業種	企業名
船舶職員	日本郵船株式会社、株式会社商船三井、川崎汽船株式会社、ENEOSオーシャン株式会社、鶴見サンマリン株式会社、郵船クルーズ株式会社、篠野海運株式会社
エネルギー・材料	関西電力株式会社、北陸電力株式会社、旭化成株式会社、株式会社JERA、出光興産株式会社、三井化学株式会社、信越化学工業株式会社、電源開発株式会社
一般電気・機械・製造	三菱電機株式会社、パナソニック株式会社、株式会社村田製作所、株式会社クボタ、京セラ株式会社、ダイキン工業株式会社、株式会社神戸製鋼所、株式会社キーエンス、JFEスチール株式会社、住友電気工業株式会社、AGC株式会社
造船・輸送機械	トヨタ自動車株式会社、本田技研工業株式会社、川崎重工業株式会社、三菱重工業株式会社、株式会社豊田自動織機、三菱自動車工業株式会社、マツダ株式会社、株式会社三井E&Sマシナリー
運輸・物流	日本通運株式会社、西日本旅客鉄道株式会社、株式会社日立物流、山九株式会社、三菱倉庫株式会社、日本航空株式会社、近鉄グループホールディングス株式会社
情報・通信	富士通株式会社、西日本電信電話株式会社、株式会社野村総合研究所、株式会社ウエザーニューズ、日本無線株式会社、SCSK株式会社、株式会社カブコン
その他	国土交通省近畿地方整備局、国土交通省海事局、明石市役所、環境省、一般財団法人日本海事協会、一般財団法人日本気象協会、株式会社三井住友銀行、株式会社みずほフィナンシャルグループ、野村證券株式会社、住友不動産株式会社、住友生命保険相互会社、日揮ホールディングス株式会社

海洋政策科学部の入試概要



入学定員・入試別募集人員

学部	学科	入学定員	募集人員		
			一般選抜		特別選抜
			前期日程	後期日程	「志」選抜
海洋政策科学部	海洋政策科学科	200	理系科目重視型 115 文系科目重視型 30	理系科目重視型 40	15
	計	200	145	40	15

一般選抜の入試教科・科目

大学入学共通テスト

理系科目重視型	国語, 地歴公民, 数学(2), 理科(2), 外国語 「5教科7科目」
文系科目重視型	国語, 地歴公民(2), 数学(2), 理科(2または1) 外国語 「5教科8科目」または「5教科7科目」

個別学力検査

【前期日程】	
理系科目重視型	数学(理系), 理科(2), 英語
文系科目重視型	国語(古文, 漢文を除く), 数学(文系), 英語
【後期日程】	
理系科目重視型	数学(理系), 英語

一般選抜の入試教科・科目, 配点

学力検査の 日程及び 募集人員	受験区分	試験の 区分	国語	地歴 公民	数学	理科	外国語	配点 合計
前期 145人	理系 科目重視型 115人	共通テスト	125	75	100	100	100	500
		個別学力 検査			150	200	150	500
		計	125	75	250	300	250	1000
	文系 科目重視型 30人	共通テスト	100	100	100	100	100	500
		個別学力 検査	150		150		200	500
		計	250	100	250	100	300	1000
後期 40人	理系 科目重視型 40人	共通テスト	125	75	100	200	100	600
		個別学力 検査			200		200	400
		計	125	75	300	200	300	1000

一般選抜の入試日程

7月上旬：入学者選抜要項配布開始

12月上旬：本学HPで学生募集要項を公表(予定)

1月13日, 14日：大学入学共通テスト

1月22日～2月2日：出願期間

インターネット出願のみ

2月25日：前期日程 試験実施日

3月7日：合格者発表

3月12日：後期日程 試験実施日

3月21日：合格者発表

「志」特別選抜の特徴

- ・大学入学共通テストが免除
- ・2段階選抜の実施
- ・領域を指定して出願
- ・募集人員:15名

一般3領域			海技ライセンスコース	
海洋基礎科学 領域	海洋応用科学 領域	海洋ガバナンス 領域	航海学 領域	機関学 領域
5名			10名	

「志」特別選抜における選抜方法

第1次選抜

理系科目重視型

「書類審査」「模擬講義・レポート(理系)」「総合問題(理系)」

文系科目重視型

「書類審査」「模擬講義・レポート(文系)」「総合問題(文系)」

最終選抜(第1次選抜合格者が対象)

理系科目重視型, 文系科目重視型 **共通**

「模擬実習」「面接・口頭試問」

志望するコース・領域に対する適性を総合的に評価して選抜

「志」特別選抜における配点

選抜段階	内 容	配 点
第1次選抜 (理系科目重視型)	書類審査	50
	模擬講義・レポート(理系)	75
	総合問題(理系)	175
	計	300
第1次選抜 (文系科目重視型)	書類審査	50
	模擬講義・レポート(文系)	75
	総合問題(文系)	175
	計	300
最終選抜	模擬実習, 面接・口頭試問	300
	計	300

「志」特別選抜の出願要件

理系科目重視型, 文系科目重視型共通

- ・合格した場合、**入学することを確約できる者**
- ・調査書の全体の学習成績の状況が4.0以上の者

理系科目重視型

数学Ⅱ, 数学Ⅲ, 数学A, 数学B及び理科の物理, 化学(理数科はそれぞれ理数科目)を履修し単位を修得しているか, または入学時までには修得見込みの者

文系科目重視型

数学Ⅱ, 数学A, 数学B及び理科の物理, 化学(又は物理基礎, 化学基礎)を履修し単位を修得しているか, または入学時までには修得見込みの者

「志」特別選抜の入試日程

7月：学生募集要項を本学HPで公表

9月1日～9月7日：出願期間

インターネット出願

9月30日：第1次選抜実施日（理系科目重視型）

10月1日：第1次選抜実施日（文系科目重視型）

10月23日：第1次選抜合格者発表

11月4日：最終選抜実施日

11月30日：最終選抜合格者発表

注意事項等

○入学1年後の領域配属で**海技ライセンスコース**（航海学領域または機関学領域）に配属された場合、3・4年次に「**船舶実習**」を履修する必要があります。この「船舶実習」を履修するためには、健康診断基準（視力・色覚・聴力・握力等）を満たす必要があります（出願要件ではありません）。

ただし、健康診断基準を満たさずに「船舶実習」を履修できない場合でも、**卒業できないことがないように配慮**します。

○1年生は、月曜日～木曜日は鶴甲キャンパス、金曜日は深江キャンパスでの授業となります。